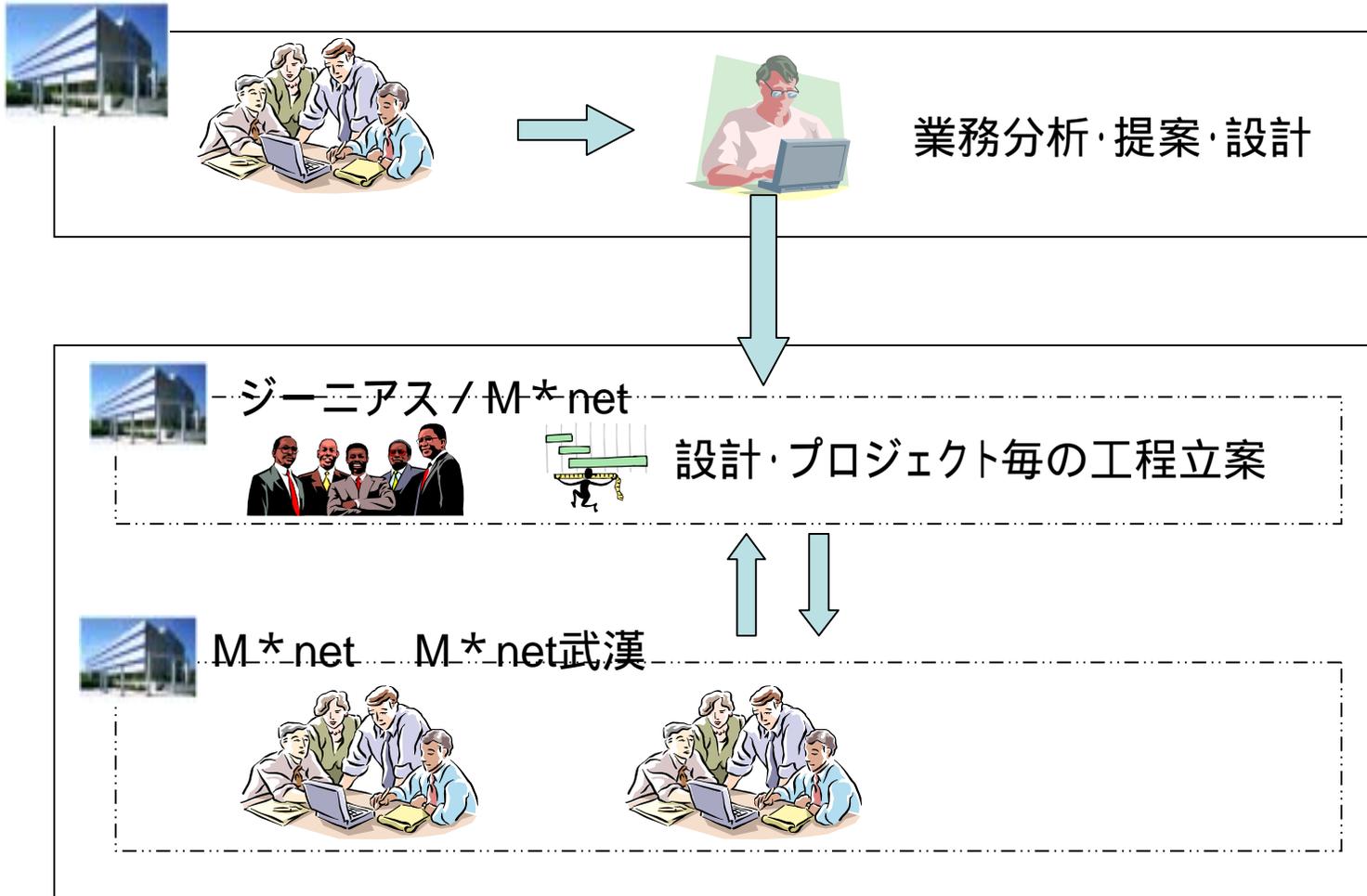
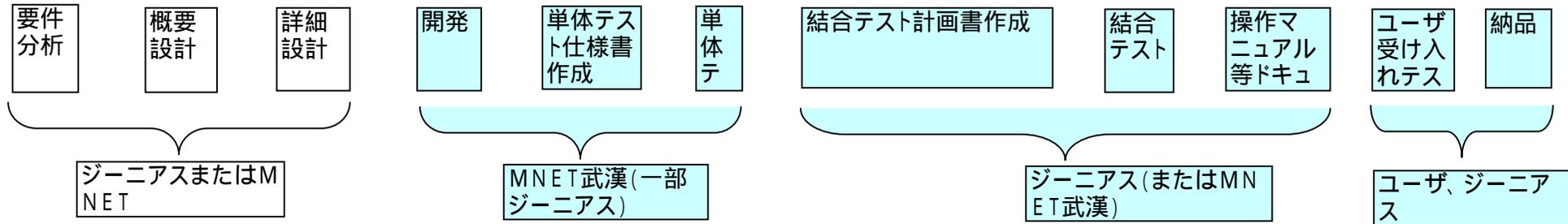


ジーンアス / M*net 協業体制



ジーニアス、武漢汎舟科技発展有限公司(MNET武漢・株式会社エム・ネット) システム開発枠組及び価格

1. 開発枠組
(1) 担当部分



- (a) 設計には、MNETが参加することが可能。その場合には、日本におけるSE単価である。
 (b) 単体の開発及びテスト、またはテスト環境作成可能な場合には結合テストは、基本的にはMNET武漢が行う。その場合にはMNETは品質、進捗、仕様変更等のユーザー対応を行う。テスト環境の構築が困難な場合には、MNETが責任をもってMNET社内環境か、またはユーザー環境にて結合テストを行う。
 (c) ドキュメントのレビューについては、ジーニアスが責任を持つ。
 (d) 納品時及び納品後のユーザー対応については、ジーニアスが責任を持つ。

(2) 品質・納期保証の仕組み

(a) 品質

(1) 環境の一致

MNET武漢の開発環境は、完全な日本語環境になっている。

開発に際し、MNET及びMNET武漢において、完全に同様な環境を構築し、開発と検証の同期が取れるようにする。環境の相違によるチェック漏れ、行き違いによる時間のロスを防ぐ。

(a2) リソースの再利用・共通化

MNET及びMNET武漢における、今までの技術的な蓄積を活用し、できるだけ共通化を図る。具体的にはオブジェクト化による再利用、ソースジェネレータによるソースの自動生成等を活用し、開発効率を図ると同時に、人為的なミスを防ぐ。

(a3) テスト仕様書及びテスト

ユーザーレビューを経たテスト仕様書に基づきテストを行い、必要なテスト結果を添付した上、検証に交付する。基本的にはMNETにて、同様なチェックを行い、ダブルチェックを実施する。

(a4) 仕様変更への対応

仕様変更が発生した場合には、影響範囲を分析し、影響を受ける部分全体に対し、再テストを行う。

(b) 納期

ドキュメント及びプログラムなどの開発の途中結果も常にチェックする。問題が発見され次第、その場で対応する。作業項目・担当者別の開発スケジュールに基づき進捗管理を行い、必要に応じてユーザーと進捗打合せを行う。